LG
Life's Good

取扱説明書

LGデジタル サイネージ

（モニターサイネージ）

このたびはLGサイネージモニター製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
ご理解のうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

42LS75C　42LS73C
49LS75C　49LS73C
55LS75C　55LS73C

www.lg.com/jp

Copyright © 2017 LG Electronics Inc.
All Rights Reserved。

目次

安全上のご注意 3
- 製品設置の際の注意 3
- ACアダプターと電源に関する注意 5
- 製品移動の際の注意 7
- 製品使用の際の注意 8
- 壁への取り付け 9

ライセンス 10

組み立てと準備 11
- オプションの付属品 12
- 各部名称とボタン 14
- スタンドの接続 15
- スピーカーの接続 16
- IRおよび光センサーの接続 17
- ポートレートレイアウト 18
- LGロゴのブラケットの取り付けと取り外し 19
- 壁への取り付け 21

リモコン 24

接続 26
- PCへの接続 26
- 外部機器接続 26
- デイジーチェーンでのモニター接続 28
- 入力選択の使用 29

トラブルシューティング 30

製品仕様 33

警告 - この装置はクラスA製品です。この装置を家庭環境で使用すると、無線干渉を引き起こす可能性があり、場合によっては、使用者が適切な対策を講ずる必要があります。

安全上のご注意

製品ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

⚠ 警告

警告に従わない場合、死亡または大けがを負うおそれや、事故が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

注意を無視すると、けがを負うおそれや、製品が破損するおそれがあります。

⚠ 警告

- 本製品は、屋内の使用を目的として設計されています。屋外で使用したことによる故障や破損は保証の対象外になります。

製品設置の際の注意

⚠ 警告

- 電気ヒーターなど、熱源に近づけないでください。
  - 感電、火災、不具合、変形などの原因となるおそれがあります。
- 製品の梱包時に使用されている除湿剤や、ビニール製の梱包材はお子様の手の届かないところに置いてください。
  - 除湿剤は飲み込むと有害です。誤って飲み込んでしまった場合は、飲み込んだものを吐き出して、最寄りの病院に行ってください。また、ビニール製の梱包材は窒息の原因となるおそれがあります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- 本製品に重い物を載せたり、その上に座ったりしないでください。
  - 製品が倒れたり、落下したりしてけがを負うおそれがあります。お子様のいるご家庭では特にご注意ください。
- 電源コードや信号ケーブルを通路に放置しないでください。
  - 人がつまずいたり転んだりして、感電、火災、製品の故障、またはけがの原因となるおそれがあります。
- 製品は、整頓された乾燥した場所に設置してください。
  - ほこりや湿気は感電、火災、製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 製品から煙、異臭や異音が発生した場合は、コンセントから電源コードを抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
  - 適切な処置をせずに製品を使用し続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 製品を落としたり、ケースが破損したりした場合は、製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
  - 適切な処置をせずに製品を使用し続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。カスタマーセンターにご相談ください。

- 製品に物を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。製品のスクリーンにおもちゃや物を投げつけないでください。
  - けが、製品の問題およびディスプレイの損傷の原因になる可能性があります。
- 外部機器に接続するときに製品を倒したり落としたりしないでください。
  - けがや製品の損傷の原因になる可能性があります。
- ゲーム機器と接続するときは、機器とスクリーンを画面の対角線の長さの4倍以上離してください。
  - ケーブルが短いため、製品が倒れると、けがや製品の損傷の原因になる可能性があります。
- 同じ映像をスクリーンに長時間表示したままにしておくと、スクリーンに劣化が生じ、映像が焼き付く可能性があります。製品を長期間使用するには、PCのスクリーンセーバーまたは製品の残像防止機能を使用し、製品を使用しないときは電源を切ってください。焼き付きおよびこれに関連する問題は、本製品の保証対象外となります。
- 油煙にさらされる危険性の高い壁には本製品を取り付けないでください。
  - 製品の損傷または故障の原因になる可能性があります。

⚠ 注意

- 製品の通気口をふさがないでください。製品は適切な広さの場所に設置してください（壁から10 cm以上離してください）。
  - 設置場所が壁に近すぎると、内部の熱により製品が変形したり、火災が発生したりするおそれがあります。
- テーブルクロスやカーテンなどで製品の通気口をふさがないでください。
  - 製品内部の熱により製品が変形したり、火災が発生したりするおそれがあります。
- 製品は落下する危険性のない、水平で安定した場所に設置してください。
  - 製品が落下すると、けがを負うおそれや、製品が故障するおそれがあります。
- 製品は電磁干渉のない場所に設置してください。
- 直射日光のあたる場所は避けてください。
  - 製品が破損するおそれがあります。
- 推奨される条件を満たさない場所に製品を設置すると、製品の画質、寿命、および外観に深刻な影響が出るおそれがあります。設置する前に、LGまたは適格な設置業者にご確認ください。この注意事項は、細かいほこりや油煙の多い場所、化学物質が使用される場所、気温が非常に高いまたは低い場所、湿度が非常に高い場所、または製品の電源が長時間にわたってオンのままとなる可能性の高い場所（空港や駅）に該当します。この注意事項に従わない場合、保証が無効になります。
- 換気の良くない場所（本棚、クローゼットなど）や屋外に製品を設置しないでください。クッションやカーペットの上にも置かないようにしてください。
- また、照明器具など発熱する物の近くに設置しないでください。

ACアダプターと電源に関する注意

⚠ 警告

- 製品（TV、モニター、電源コード、ACアダプター）の内部に水などの異物が入った場合、すみやかに電源コードを抜いてカスタマーセンターにご相談ください。
  - 製品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグやACアダプターに触れないでください。ピンやプラグが濡れていたり、ほこりが付着したりしている場合は、ほこりを拭き取り、水気を乾かしてください。
  - そのまま使用すると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードはACアダプターに完全に差し込んでください。
  - コードが正しく差し込まれず、接続が不完全な場合、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターは、必ずLG Electronics, Inc.が提供、もしくは認証したものを使用してください。
  - 認証されていない製品の使用は、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグ部分を持って引き抜いてください。強い力をかけて、電源コードを曲げないでください。
  - 電気系統が損傷し、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターの上に乗ったり、重いもの（家電製品、衣類など）を乗せたりしないでください。電源コードやACアダプターを鋭利なもので傷つけないよう注意してください。
  - 電源コードに損傷があると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターを分解、修理、改造しないでください。
  - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードのアース線を必ず接地してください。
  - 感電やけがの原因となるおそれがあります。
- アース接続されているときに装置する場合は、接地接続は必ず、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行って下さい。
- 必ず定格電圧を使用してください。
  - 製品が破損したり、感電したりするおそれがあります。
- 雷が発生しているときには、非常に危険ですので、電源コードや信号ケーブルに触れないでください。
  - 感電の原因となるおそれがあります。
- 1つのコンセントに複数の延長コード、電気器具または電気ヒーターを接続しないでください。コンピューター専用に設計されたアースのついたテーブルタップを使用してください。
  - 過熱により火災が発生するおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグに触れないでください。また、電源プラグの電極が濡れていたり、ほこりが付着したりしている場合は、プラグを完全に乾かし、ほこりをよく拭き取ってください。
  - 余分な水分により、感電するおそれがあります。

- 長期間製品を使用しない場合は、製品から電源コードを抜いてください。
  - ほこりが付着すると火災の原因となるおそれがあり、絶縁体が劣化すると漏電、感電、または火災の原因となるおそれがあります。
- 電源コードはしっかりと固定してください。
  - 電源コードの固定が不十分な場合、火災が発生するおそれがあります。
- 電源コードの一端がコンセントに接続されている際に、電気を通しやすいもの（金属製の箸など）でもう一端に触れないでください。また、コンセントに差し込んだ直後に電源コードには触れないでください。
  - 感電するおそれがあります。
- 電源接続器は断路装置として使用します。
- 装置は接続するコンセントの近くに設置し、コンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 装置がACコンセントに接続されているかぎり、電源を切っても、AC電源からは切断されません。

⚠ 注意

- コンセント、ACアダプター、電源プラグの電極が、ほこりなどで汚れないように注意してください。
  - 火災の原因となるおそれがあります。
- 製品の使用中にコンセントから電源コードを抜かないでください。
  - 感電によって製品が故障するおそれがあります。
- 必ず装置に付属している電源コードを使用してください。サプライヤーが提供している電源コードとは別の電源コードを使用する場合は、適用される国家規格により認定されていることを確認してください。何らかの形で電源コードに障害がある場合、製造会社または最寄りの修理サービス店に交換を依頼してください。

製品移動の際の注意

⚠ 警告

- 製品の電源は必ず切ってください。
  - けがや、製品の破損の原因となるおそれがあります。
- 製品を移動する前に、必ずすべてのケーブルを抜いてください。
  - けがや、製品の破損の原因となるおそれがあります。
- 移動する際は、パネル側を前にして両手で運んでください。製品を落とした場合、破損した製品が感電や火災の原因となるおそれがあります。修理については、カスタマーセンターにご相談ください。
- 製品の電源が切れており、電源ケーブルとその他すべてのケーブルが取り外してあることを確認します。大型の装置を運ぶには2人以上の人手が必要になる可能性があります。装置のフロントパネルを押したり、フロントパネルに圧力をかけたりしないでください。

⚠ 注意

- 製品を移動する際は、製品に衝撃を与えないでください。
  - けがや、製品の破損の原因となるおそれがあります。
- 製品の梱包箱は捨てないでください。移動の際にお使いください。

製品使用の際の注意

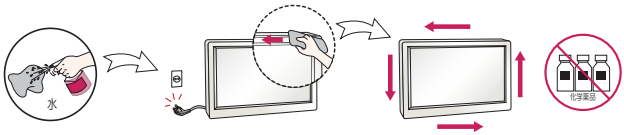
⚠ 警告

- ご自身で製品を分解、修理、改造しないでください。
  - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
  - 検査、キャリブレーション、修理については、カスタマーセンターにご相談ください。
- ディスプレイを長期間使用しない場合は、コンセントから電源コードを抜いてください。
- 製品を水に近づけないでください。
  - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 金属類でスクリーンの前面や側面に衝撃を与えたりひっかいたりしないでください。
  - スクリーンが損傷する可能性があります。
- 高温および多湿な場所を避けてください。

⚠ 注意

- 製品のそばに引火性の物質を置いたり、保管したりしないでください。
  - 引火性の物質の不注意な取り扱いにより、爆発や火災が発生する危険性があります。
- 製品をお手入れする場合は、コンセントから電源コードを抜いて、傷をつけないように柔らかい布で拭いてください。濡れた布は使用しないでください。また、水やその他の液体を直接製品にかけないでください。感電するおそれがあります（ベンジン、塗料用シンナーまたはアルコールなどの揮発性溶剤は使用しないでください）。
- 目を休ませるため、定期的に休憩をとってください。
- 製品は常に清潔に保ってください。
- 製品で作業するときは、筋肉が緊張しないように、快適で自然な姿勢で作業してください。
- 手や尖ったもの（爪、鉛筆、ペンなど）でパネルを強く押したり、パネル上を引っかいたりしないでください。
- 製品との適切な距離を維持してください。
  - 製品との距離が近すぎると視力が低下するおそれがあります。
- ユーザーズガイドを参照して適切な解像度とクロックを設定してください。
  - 視力が低下するおそれがあります。
- 製品を掃除する場合は、専用の洗剤をご使用ください（ベンジン、シンナー、アルコールは使用しないでください）。
  - 製品が変形するおそれがあります。
- 製品を水滴や水気にさらさないでください。また、花瓶、カップなどの液体が入ったものを製品の上（製品の上の棚など）や側に置かないでください。
- 電池は極端に熱い場所(直射日光のあたる場所や暖炉のそば、電気ヒ ーターのそばなど)に置かないでください。
- 充電器には再充電できない電池は取り付けないでください。
- ヘッドホンやイヤホンを長時間使用したり、大音量で聞いたりすると、聴力の低下を起こす危険性があります。

- 2～4回水を吹きかけ、柔らかい布でフロントフレームを一方向にのみ拭いてください。水分が多すぎるとしみの原因になる可能性があります。



- モニターの周りで高電圧の製品を使用しないでください（電気虫取り器など）。
  - 電気の衝撃によってモニターが不具合を起こす可能性があります。

壁への取り付け

- 本製品を自分で設置しないでください。けがを負ったり製品が損傷したりするおそれがあります。製造会社認定のサービス担当者に依頼してください。

ライセンス

サポートされるライセンスの種類は、モデルによって異なる場合があります。 ライセンスの詳細については、*www.lg.com/jp*をご参照ください。



HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interface用語およびHDMI ロゴは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



DTS特許については、*http://patents.dts.com*を参照してください。DTSライセンスリミテッドからの実施権に基づき製造されています。DTS、シンボル、＆DTSおよびシンボル、DTS 2.0 Channel、DTS 2.0+Digital Out、DTS-HD、DTS Virtual:Xは登録商標はDTS, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。DTS,Incは、すべての権利を保有します。



組み立てと準備

⚠ 注意

- 安全性および製品の性能を保証するために、必ず正規の付属品をご使用ください。
- 偽造された付属品の使用により発生した損害やけがは、本製品の保証の対象には含まれません。

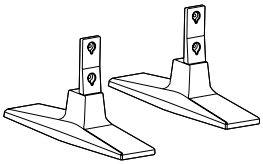
メモ

- 製品の付属品はモデルや地域によって異なります。
- 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の機能をアップグレードするために予告なく変更されることがあります。
- SuperSignソフトウェアおよびマニュアル
  - LG ElectronicsのWebサイトからのダウンロード。
  - LG ElectronicsのWebサイト（*http://partner.lge.com*）にアクセスし、お使いのモデルに合った最新のソフトウェアをダウンロードしてください。
- 本製品を極端にほこりの多い場所で使用することにより発生する損傷は、保証の対象外になるのでご注意ください。

オプションの付属品

製品の性能向上を目的とするオプションの部品の変更や、新しい付属品の追加が予告なく行われることがあります。実際の製品および付属品の外見は、本書にある図とは異なることがあります。

スタンドキット

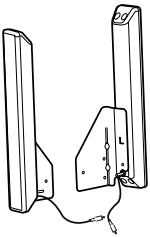


スタンド
ST-200T



ネジ
直径4.0 mm x ピッチ0.7 mm x 長さ 10 mm（スプリングワッシャーを含む）

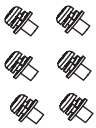
スピーカーキット



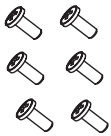
スピーカー
SP-2100



ケーブルホルダー/
結束バンド

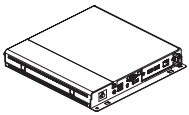


ネジ
直径4.0 mm x
ピッチ0.7 mm x 長さ 8 mm
（スプリングワッシャーを含む）



ネジ
直径4.0 mm x
ピッチ1.6 mm x 長さ 10 mm

メディアプレーヤーキット



メディアプレーヤー
MP500/MP700

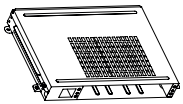


ネジ

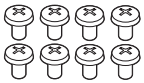


CD（取扱説明書）/カード

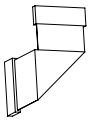
OPSキット



KT-OPSA



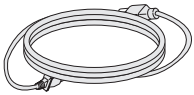
ネジ



接続ケーブル

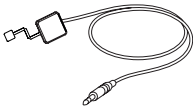


カード（簡単セットアップガイド）



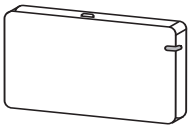
電源コード

ピクセルセンサーキット



KT-SP0

Wi-Fiドングルキット



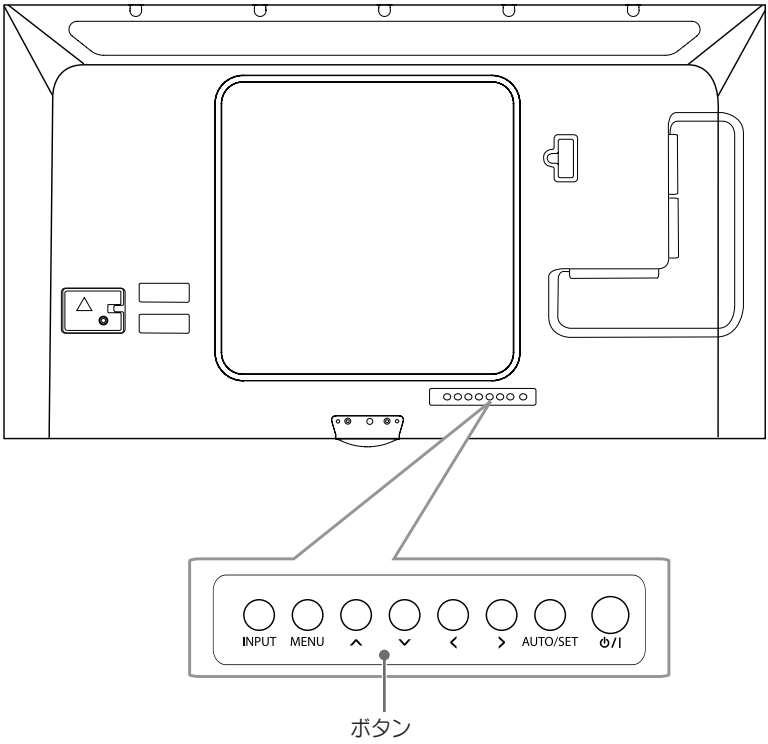
AN-WF500

メモ

- 地域またはモデルによっては、ケーブルホルダー/結束バンドがない場合があります。
- モデルによっては、オプションの部品があります。必要な場合は、個別に購入してください。
- ピクセルセンサーは別売です。最寄りの販売店から追加の部品を購入できます。
- OPSキットやメディアプレーヤーを取り付ける前に、ケーブルをポートに接続します。
- 電源をオフにしてから、Wi-Fiドングルキットの接続や取り外しを行ってください。

各部名称とボタン

モデルによっては、イラストと異なる場合があります。

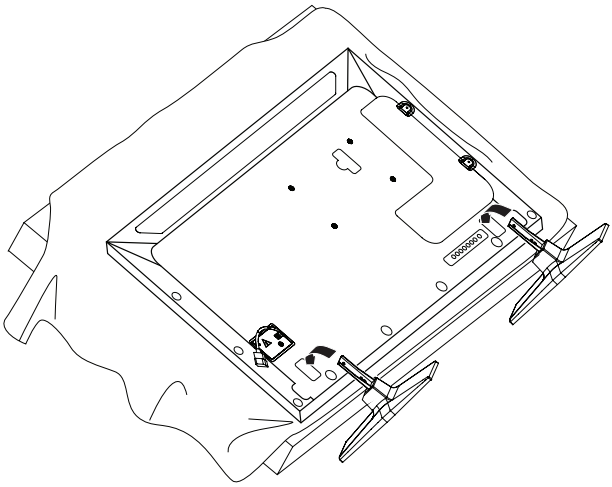


- INPUT：入力元を変更します。
- MENU：メインメニューにアクセスしたり、入力を保存してメニューを終了したりします。
- ∧∨：上下へ調節します。
- < >：左右へ移動します。
- AUTO/SET：現在の信号およびモードを表示します。
- ⏻/I：電源のオン/オフを切り替えます。

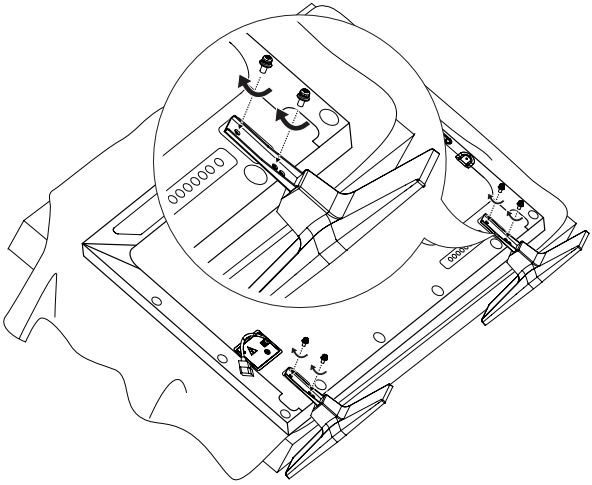
スタンドの接続

- 特定のモデルの場合のみ。
- モデルによっては、イラストと異なる場合があります。

1



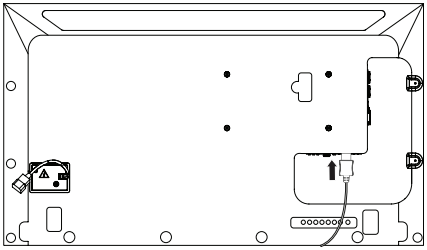
2



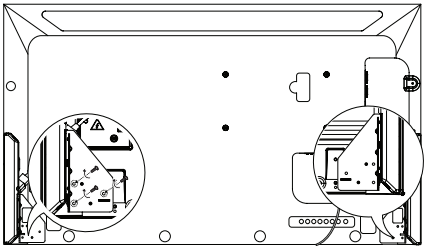
スピーカーの接続

- 特定のモデルの場合のみ。
- モデルによっては、イラストと異なる場合があります。

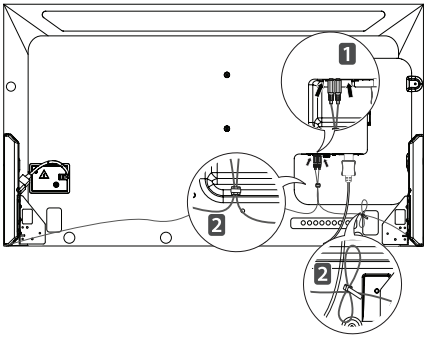
1 スピーカーを取り付ける前に、入力信号ケーブルを接続します。



2 次に示すようにネジを使用してスピーカーを取り付けます。接続する前に、電源ケーブルが切断されていることを確認してください。



3 次にスピーカーケーブルを接続します。スピーカーを取り付けたら、ケーブルホルダーと結束バンドを使用してスピーカーケーブルをまとめます。



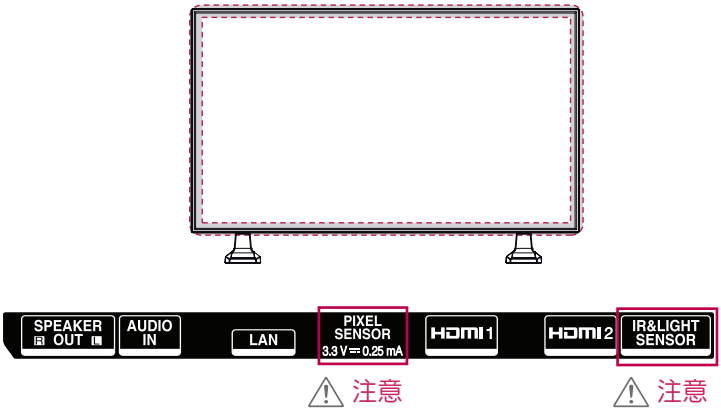
メモ

- 電源をオフにしてから、ケーブルを取り外してください。電源をオンにしたままスピーカーケーブルを接続したり取り外したりすると、音が聞こえなくなる場合があります。

IRおよび光センサーの接続

製品にケーブルを接続すると、リモコン信号を受信するための機能が有効になります。IRおよび光センサーは磁気式です。ご使用の際は、製品の前面の隅に取り付けてください。

［前面］

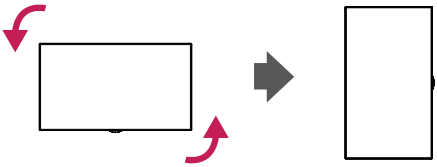


メモ

- 製品の正面にセンサーを設置しないと、IRセンサーや光センサーの信号強度が弱まります。

ポートレートレイアウト

ポートレートレイアウトで設置する場合、モニターを（画面に向かって）反時計回りに90度回転させます。

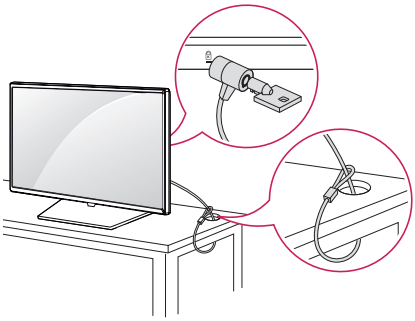


Kensingtonロックの使用

（この機能を使用できないモデルもあります。）

Kensingtonセキュリティシステムコネクターは、モニターの背面にあります。このシステムの取り付けと使用方法の詳細については、Kensingtonセキュリティシステムに付属のマニュアルを参照するか、*http://www.kensington.com*をご覧ください。

モニターとテーブルをKensingtonセキュリティシステムケーブルでつなぎます。



メモ

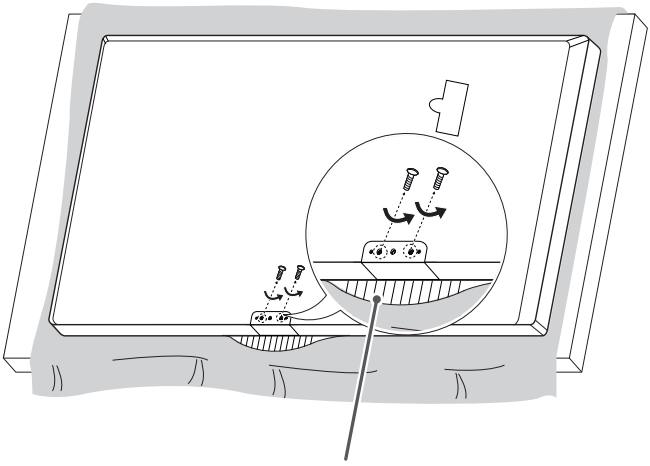
- Kensingtonセキュリティシステムはオプション部品です。追加の付属品は主要な家電量販店で購入できます。
- イラストは一般的な設置例を表していますので、実際の製品の外観とは異なる場合があります。

LGロゴのブラケットの取り付けと取り外し

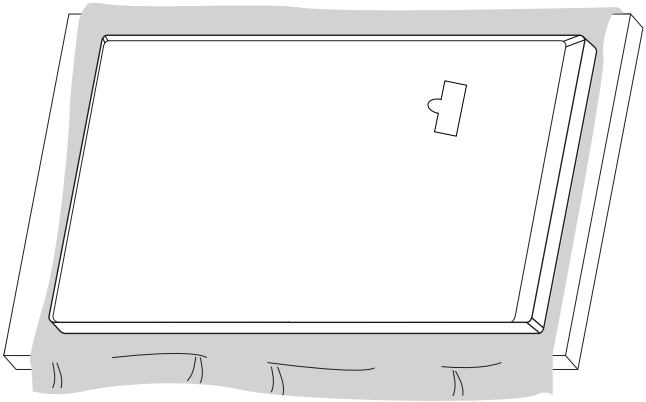
- 特定のモデルの場合のみ。
- モデルによっては、イラストと異なる場合があります。

LGロゴのブラケットの取り外し

1 床にきれいな布を敷き、その上に画面を下向きにしてモニターを置きます。ドライバーを使用してモニター背面底部にLGロゴのブラケットを締めている2本のネジを取り外します。

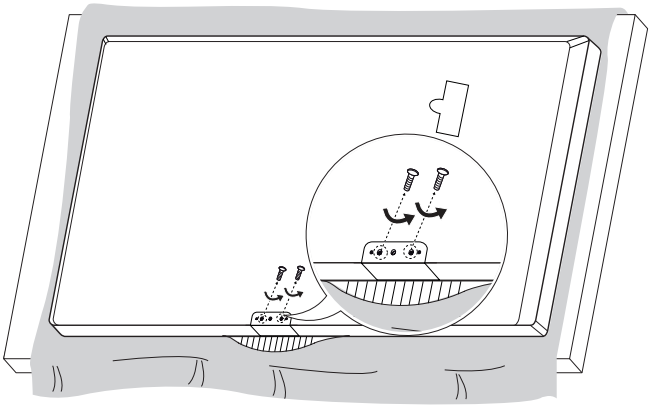


2 ネジを取り外した後、LGロゴのブラケットを取り外します。再びLGロゴのブラケットを取り付けるときは、この手順を逆の工程を行います。

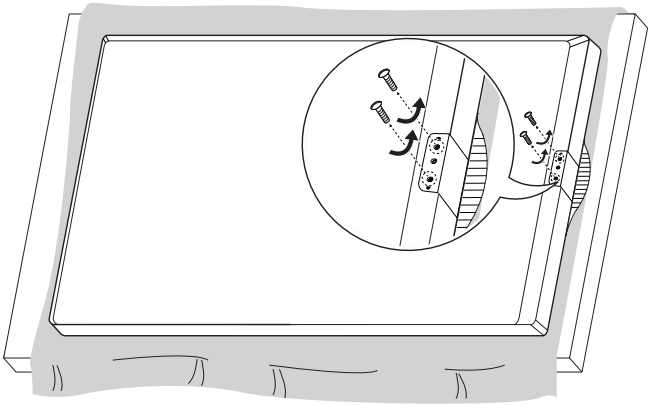


LGロゴのブラケットを右側に取り付ける

1 床にきれいな布を敷き、その上に画面を下向きにしてモニターを置きます。ドライバーを使用してモニター背面底部にLGロゴのブラケットを締めている2本のネジを取り外します。

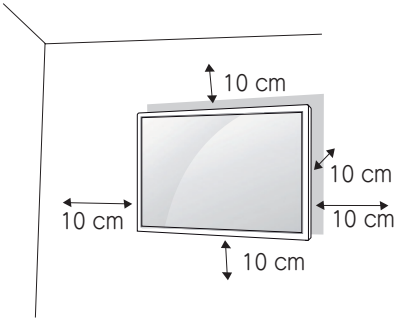


2 ネジを取り外した後、LGロゴのブラケットを取り外します。LGロゴのブラケットを右側の穴に合わせ、2本のネジで取り付けます。



壁への取り付け

適切な通気性を確保するために、製品の上下左右および背面の壁から、最低10 cmのスペースを空けてください。詳細な取り付け手順については、販売店よりオプションの傾斜付き壁掛けブラケットの取り付けおよび設定に関するガイドを参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合は、壁掛け用ブラケット（オプション部品）をモニターの背面に取り付けます。

壁掛け用ブラケットがモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

1 必ずVESA規格に適合したネジと壁掛けブラケットを使用してください。

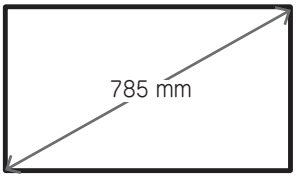
2 規格より長いネジを使用すると、モニターの内部が破損するおそれがあります。

3 VESA規格以外のネジを使用すると、製品を損傷するおそれがあり、モニターが落下する場合があります。LG Electronicsは、規格外のネジの使用に関係する事故については責任を負いません。

4 下記のVESA規格に従ってください。

- 785 mm以上

*取り付けネジ：直径6.0 mm x ピッチ1.0 mm x 長さ12 mm



⚠ 注意

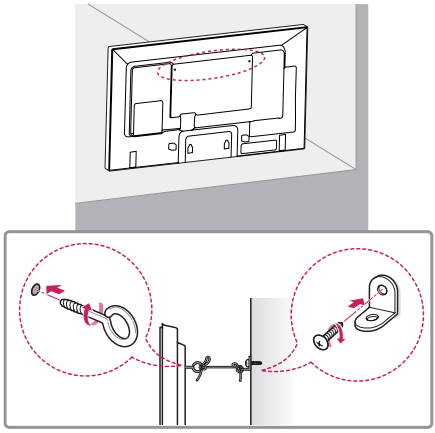
- 感電の危険性を避けるために、モニターの移動または設置は、電源コードを抜いてから行ってください。
- モニターを天井または傾きのある壁面に取り付けると、モニターが落下しけがを負う可能性があります。正規のLG壁掛けを使用し、販売店または資格のある業者に設置の支援を依頼してください。
- ネジを締め付けすぎないようにしてください。モニターが損傷し、保証が無効になる可能性があります。
- 必ずVESA規格に適合するネジおよび壁掛けブラケットを使用してください。使用方法の誤りまたは不適切な部品が原因の破損やけがは、保証の対象にはなりません。
- けがを防止するため、設置手順に従ってこの機器を壁にしっかりと取り付ける必要があります。（これはオーストラリアとニュージーランドにのみ関連します）。

メモ

- 壁掛け用キットには、設置ガイドと必要な部品が含まれています。
- 壁掛け用ブラケットはオプション品です。販売店から追加の付属品を購入できます。
- ネジの長さは壁掛けによって異なる場合があります。正しい長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛けに付属のガイドを参照してください。

壁面へのモニターの固定（任意）

（モデルによっては、手順が異なる場合があります。）



1 モニターの背面で、アイボルト、またはブラケットとボルトを挿入して締め付けます。
- アイボルトの位置にすでにボルトが挿入されている場合は、最初にボルトを取り外してください。

2 壁ブラケットを壁面にボルトで取り付けます。壁ブラケットとモニター背面のアイボルトの位置が一致するようにしてください。

3 アイボルトと壁ブラケットを頑丈なコードでしっかりと結びます。
固定するコードが平らな面に対して水平になっていることを確認してください。

⚠ 警告

- モニターを安定した場所に設置しないと、落下する危険性があります。次のような簡単な予防策を講じることで多くの負傷（特にお子様の負傷）を回避できます。
  - メーカー推奨のキャビネットまたはスタンドを使用する。
  - モニターを安全に支えることができる家具を使用する。
  - モニターを設置する家具の端から製品がはみ出さないようにする。
  - 背の高い家具（戸棚や本棚など）の上にモニターを設置しない（そのような場所に設置する場合は、家具とモニターの両方を適切な固定場所に固定する）。
  - 布などを敷いた家具の上にモニターを設置しない。
  - モニターやボタン類に触れるために家具の上に登ることは危険であることをお子様に伝える。

⚠ 注意

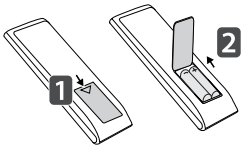
- お子様がモニターによじ登ったりぶら下がったりしないようにしてください。

メモ

- モニターを安全に支えることが可能な大きさおよび強度の台またはキャビネットを使用してください。
- ブラケット、ボルト、およびコードは別売品です。最寄りの販売店から追加の部品を購入できます。
- イラストは一般的な設置例を表していますので、実際の製品の外観とは異なる場合があります。

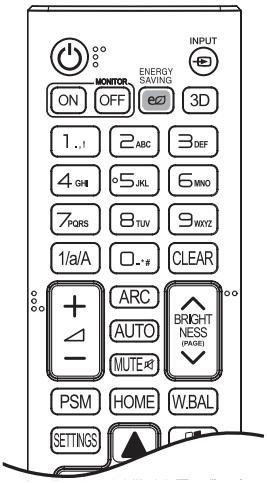
リモコン

この取扱説明書にある記述は、リモコンのボタンに基づいています。この取扱説明書をよくお読みいただいて、正しい方法でモニターを使用してください。電池を取り付けるには、電池カバーを開け、1.5 Vの単四電池を、⊕と⊖端子の方向をボックス内のラベルの表示に合わせて取り付け、電池カバーを閉じます。電池を取り外すには、取り付けと逆の手順を行います。図は、実際の付属品と異なることがあります。

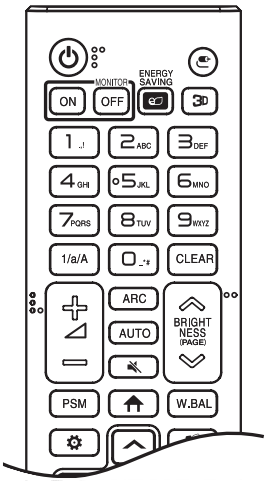


⚠ 注意

- リモコンが故障するおそれがあるので、古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。
- リモコンは、必ずモニターのリモコンセンサーに向けて使用してください。
- モデルによっては、リモコンの一部の機能をサポートしていない場合があります。

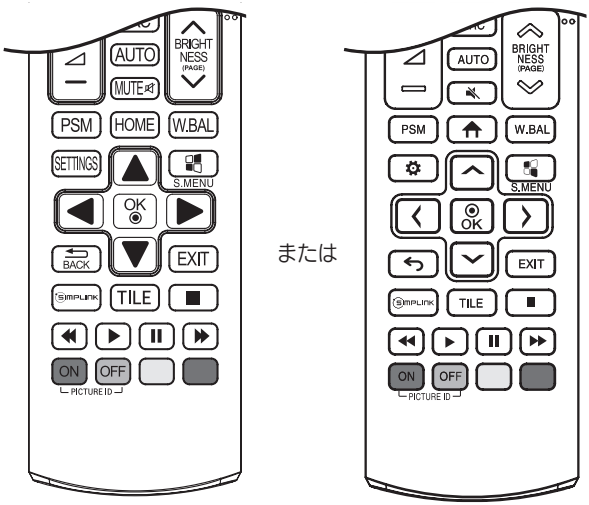


または



⏻（電源）モニターの電源のオン/オフを切り替えます。
MONITOR ON モニターをオンにします。
MONITOR OFF モニターをオフにします。
ENERGY SAVING 映像の明るさを調整して、消費電力を抑えます。
INPUT / 入力モードを選択します。
3D / 3D 3Dビデオの表示に使います。
1/a/A 数字とアルファベットを切り替えます。

数字/アルファベットボタン 設定に応じて数字またはアルファベットを入力します。
CLEAR 入力した数字またはアルファベットを削除します。
音量を上げる/下げるボタン 音量を調整します。
ARC [画面サイズ]モードを選択します。
AUTO 自動的に映像の位置を調整し、揺れを最小限に抑えます（RGB入力のみで使用可能）。
MUTE / 音量をミュートに設定します。
BRIGHTNESS 画面の明るさを調整します。このモデルではPAGE機能はサポートされていません。



または

PSM ピクチャーモードを選択します。
HOME / ランチャーを起動します。
W.BAL [ホワイトバランス]メニューが表示されます。
SETTINGS / メインメニューへのアクセス、入力の保存、メニューの終了に使用します。
S.MENU SuperSignメニューキーです。
ナビゲーションボタン メニューやオプションをスクロールします。
/ メニューやオプションを選択し、入力を確定します。
/ ユーザーインタラクション機能で1つ前のステップに戻ります。
EXIT すべてのOSDタスクとアプリケーションを終了します。
SIMPLINK リモコンでSimpLinkメニューからさまざまなマルチメディアデバイスを操作できます。
TILE タイルモードを選択します。
PICTURE ID ON/OFF 映像IDの番号がセットIDの番号と等しい場合は、任意のモニターをマルチディスプレイ形式で制御できます。
USBメニューコントロールボタン
メディアの再生を制御します。

接続

モニターにはさまざまな外部デバイスを接続できます。入力モードを変更し、接続する外部デバイスを選択します。外部デバイスの接続の詳細については、各デバイスに付属するユーザーマニュアルを参照してください。

PCへの接続

一部のケーブルは別売です。

このモニターは、Plug and Play*機能に対応しています。

* Plug and Play機能：PCの電源が入っている状態で、デバイスの設定やユーザーの操作を必要とせずに、ユーザーが接続したデバイスをPC側で自動的に認識できるようにする機能です。

外部機器接続

HDレシーバー、DVDまたはVCRプレーヤーをモニターに接続し、適切な入力モードを選択します。

一部のケーブルは別売です。最適な映像および音声品質を得るために、HDMIケーブルを使用して外部機器とモニターを接続することをお勧めします。

メモ

- 最適な映像品質を得るために、HDMI接続でモニターを使用することをお勧めします。
- 製品の仕様に準拠するため、フェライトコア付きのシールドされたインターフェイスケーブル（D-sub 15ピンケーブルやDVI-D/HDMIケーブルなど）を使用してください。
- 製品が冷えている状態でモニターの電源を入れると、画面がちらつくことがあります。これは正常な動作です。
- ときには、画面に赤、緑、または青の点が表示されることがあります。これは正常な動作です。
- 高速HDMI®/™ケーブルを使用してください。
- HDMIロゴ付きの認証済みケーブルを使用してください。認証済みのHDMIケーブルではない場合、画面が表示されなかったり、接続エラーが起きたりすることがあります。
- 推奨のHDMIケーブルのタイプ
  - 高速HDMI®/™ケーブル
  - イーサネット対応高速HDMI®/™ケーブル
- HDMIモードで音声が聞こえない場合は、PCの設定を確認してください。一部のPCでは、デフォルトの音声出力をHDMIに手動で変更する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用する場合は、PC/DTVをPCモードに設定する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用すると、互換性の問題が生じることがあります。
- 電源ケーブルが抜かれていることを確認してください。
- ゲーム機器をモニターに接続する場合は、ゲーム機器に付属するケーブルを使用します。
- オプションの部品として提供されているスピーカーを使用することをお勧めします。
- 高速HDMI®/™ケーブルは、最大1080p以上のHD信号を送信します。

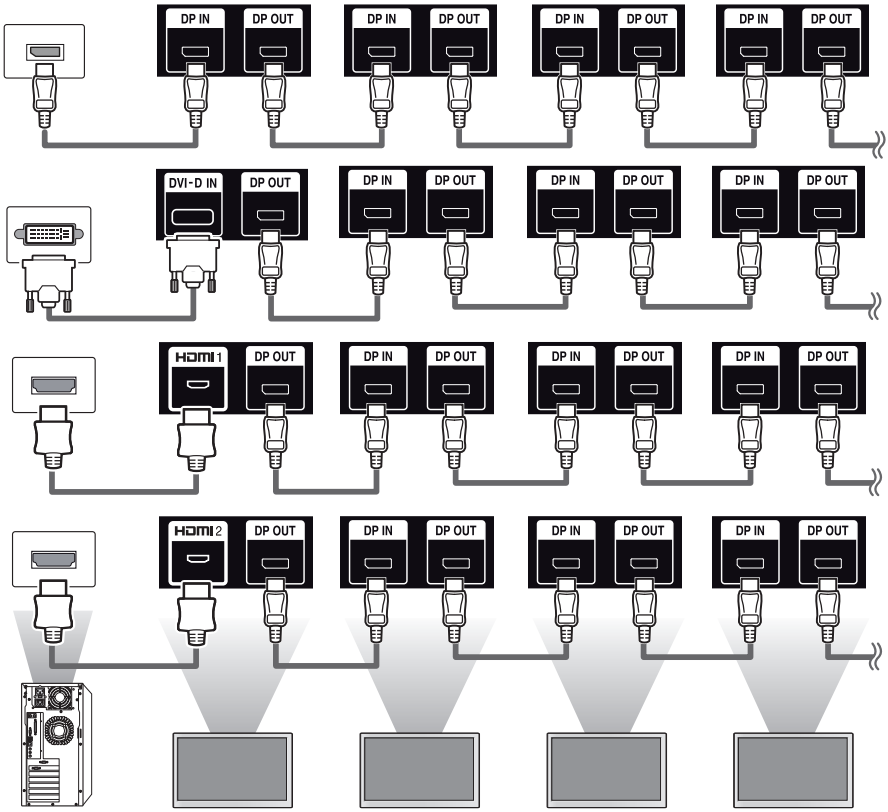
⚠ 注意

- 信号入力ケーブルを取り付け、ネジを時計回りに回して締め付けます。
- 画面を指で長時間押し続けないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、画面に静止画像を長時間表示しないでください。なるべくスクリーンセーバーを使用してください。
- モニターの近くにあるワイヤレス通信デバイスは映像に影響を及ぼす場合があります。

デイジーチェーンでのモニター接続

異なる製品を相互に接続して使用するには、信号入力ケーブル（DPケーブル）の一方の端をモニター1のDP出力コネクターに接続し、他方の端をもう1つの製品のDP入力コネクターに接続します。

* DPケーブル - DP1.1a（SST）やDP1.2（MST）以上に認証されているDPケーブルを使用します。



メモ

- 通常は、信号が安定していて、ケーブル損失がなければ、DP出力ポートにはモニターを100台まで接続できます（ただし、推奨解像度の場合）。これ以上のモニターを接続する場合は、ブースターを使用してください。
- DVI-DまたはHDMIを使用してタイルモードを設定すると、HDCP暗号化コンテンツを視聴できません。
- 製品とPC間の信号ケーブルが長すぎる場合は、必ずブースターまたは光学ケーブルを使用してください。

入力選択の使用

[HOME /] →

- HDMI1 → HDMI2 → DISPLAYPORT → OPS/DVI-D

トラブルシューティング

映像が表示されない。

問題	対処
製品の電源コードは接続されていますか？	• 電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうかを確認します。
「サポートしないモード」というメッセージが表示されていますか？	• PC（グラフィックカード）からの信号が、製品の垂直周波数または水平周波数の範囲から外れています。この取扱説明書にある仕様を参照して、周波数の範囲を調整します。
「信号無し」というメッセージが表示されていますか？	• PCと製品が信号ケーブルで接続されていません。信号ケーブルを確認します。 • リモコンのINPUTメニューを押して入力信号を確認します。

製品の接続時に「不明な製品」というメッセージが表示される。

問題	対処
ドライバーをインストールしましたか？	• グラフィックカードのユーザーマニュアルを参照して、Plug and Play機能がサポートされているかどうかを確認します。

画面の映像が適切に表示されない。

問題	対処
画面の位置が不適切。	• グラフィックカードの解像度と周波数が製品でサポートされていることを確認します。周波数がサポート範囲から外れている場合、[Control Panel] → [Display] → [Setting]メニューで推奨の解像度に設定します （この設定はオペレーティングシステムによって異なります）。
画面が正常に表示されない。	• 適切な入力信号が信号ポートに接続されていません。ソース入力信号に合った信号ケーブルを接続します。

画面に残像が表示される。

問題	対処
製品の電源をオフにすると、残像が表示される。	• 同じ画像を長期間使用していると、ピクセルがダメージを受ける可能性があります。スクリーンセーバー機能を使用してください。 • コントラストの高い画像（黒と白またはグレー）の表示後に黒い画像が表示される場合、残像が発生する可能性があります。LCD画面の製品の場合、これは正常な現象です。

オーディオが機能しない。

問題	対処
音が聞こえない。	• オーディオケーブルが適切に接続されていることを確認します。 • 音量を調整します。 • サウンドが適切に設定されているかどうかを確認します。
音がクリアでない。	• 適切なイコライザーサウンドを選択します。
音量が小さすぎる。	• 音量を調整します。

画面の色が正常ではない。

問題	対処
画面の色の解像度が低くなっている（16色）。	• 24ビット（True Color）以上の色数に設定します。Windowsで[Control Panel] → [Display] → [Settings] → [Color Table]を選択します（この設定はオペレーティングシステムによって異なります）。
画面の色が不安定またはモノクロで表示される。	• 信号ケーブルの接続状態を確認します。または、PCのグラフィックカードを差し込み直します。
画面に黒い点が表示される。	• いくつかのピクセル（赤、緑、青、白、または黒）が画面に表示されることがあります。この現象は、LCDパネルに固有の特性が原因です。これはLCDの機能不良ではありません。

正常に動作しない。

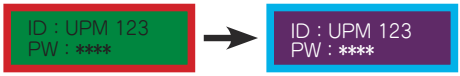
問題	対処
電源が突然オフになった。	• タイマーがセットされていませんか？ • 電源コントロールの設定を確認します。電源の障害です。

⚠ 注意

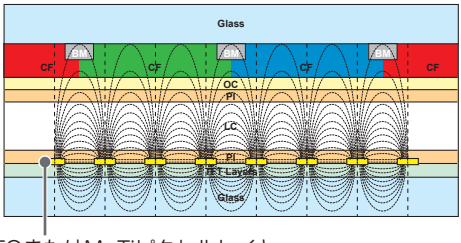
- 常に動きのある映像を表示している場合には残像は生じませんが、静止画を長時間表示すると残像がおきるおそれがあります。このため静止画を表示する際は、残像を防止するために以下の注意にしたがってディスプレイを使用することをお勧めします。最低12時間に1度は画面を切り替えることで、残像の発生を抑えることができます。さらに頻繁に切り替えを行えば、より効果的です。

望ましい動作条件

1 背景と文字の色を等しい時間間隔で切り替える。

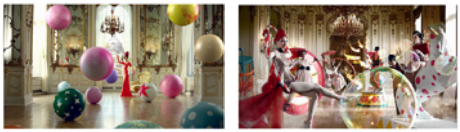


色を切り替える際、補色を設定すると残像の発生をより防ぎやすくなります。



ITOまたはMoTiピクセルレイヤー

2 画像を等しい時間間隔で切り替える。



切り替え前の文字や画像は、切り替え後も必ず同じ場所に表示されるようにしてください。

残像とは？

LCDパネルが静止した画像を長時間表示した場合、液晶を動作させている電極間に電圧の差が生じる場合があります。この電圧の差が電極間で徐々に高まっていくと、液晶が一定方向に停滞する傾向が強まります。このため、直前に表示されていた画像が残ることになるのです。この現象を残像と呼びます。

製品仕様

以下の製品仕様は、製品の機能をアップグレードするため予告なく変更されることがあります。
"~"は交流（AC）を表し、"⎓"は直流（DC）を表します。

LCD画面	画面タイプ	薄膜トランジスター（TFT） 液晶表示（LCD）画面
映像信号	最大解像度	1920 x 1080（60 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	推奨解像度	1920 x 1080（60 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	水平周波数	HDMI/DVI-D/DisplayPort：30 kHz～83 kHz
	垂直周波数	HDMI/DVI-D/DisplayPort：56 Hz～60 Hz
	同期	セパレート同期、デジタル
入/出力ポート		スピーカー出力、オーディオ入力、LAN、ピクセルセンサー、HDMI1、HDMI2、IRおよび光センサー、DP入力/出力、DVI-D入力、USB 3.0入力、 RS-232C入力/出力
内蔵式バッテリー		適用
環境条件	動作温度 動作湿度	0～40 ° C 10～80 %
	保管温度 保管湿度	-20～60 ° C 5～85 %

* スピーカーをサポートしているモデルにのみ適用されます

音声	RMS音声出力	10 W + 10 W（R + L）
	入力感度	0.7 Vrms
	スピーカーのインピーダンス	8 Ω

42LS75C/42LS73C

LCD画面	ピクセルピッチ	0.4833 mm（横） x 0.4833 mm（縦）
電源	定格電力	100 V～、50/60 Hz、1.2 A
	消費電力	オンモード：120 W（最大） スリープモード：≤ 0.5 W スタンバイモード：≤ 0.5 W
寸法（幅 x 高さ x 奥行）/重量	ヘッド	948.7 mm x 555.3 mm x 31.7 mm/12.5 kg
	ヘッド + スタンド	948.7 mm x 617.7 mm x 298.3 mm/13.9 kg
	ヘッド + スピーカー	948.7 mm x 555.3 mm x 81.3 mm/13.3 kg
	ヘッド + スピーカー + スタンド	948.7 mm x 617.7 mm x 298.3 mm/14.7 kg

49LS75C/49LS73C

LCD画面	ピクセルピッチ	0.55926 mm（横） x 0.55926 mm（縦）
電源	定格電力	100 V～、50/60 Hz、1.6 A
	消費電力	オンモード：160 W（最大） スリープモード：≤ 0.5 W スタンバイモード：≤ 0.5 W
寸法（幅 x 高さ x 奥行）/重量	ヘッド	1094.6 mm x 637.4 mm x 31.7 mm/15.6 kg
	ヘッド + スタンド	1094.6 mm x 699.7 mm x 298.3 mm/17.0 kg
	ヘッド + スピーカー	1094.6 mm x 637.4 mm x 81.3 mm/16.4 kg
	ヘッド + スピーカー + スタンド	1094.6 mm x 699.7 mm x 298.3 mm/17.8 kg

55LS75C/55LS73C

LCD画面	ピクセルピッチ	0.630 mm（横） x 0.630 mm（縦）
電源	定格電力	100 V～、50/60 Hz、1.7 A
	消費電力	オンモード：170 W（最大） スリープモード：≤ 0.5 W スタンバイモード：≤ 0.5 W
寸法（幅 x 高さ x 奥行）/重量	ヘッド	1230.4 mm x 713.7 mm x 31.7 mm/20.7 kg
	ヘッド + スタンド	1230.4 mm x 776.1 mm x 298.3 mm/22.1 kg
	ヘッド + スピーカー	1230.4 mm x 713.7 mm x 81.3 mm/21.5 kg
	ヘッド + スピーカー + スタンド	1230.4 mm x 776.1 mm x 298.3 mm/22.9 kg

HDMI/DVI-D/DisplayPort/OPS（PC）サポートモード

解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
800 x 600	37.879	60.317
1024 x 768	48.363	60
1280 x 720	44.772	59.855
1366 x 768	47.712	60
1280 x 1024	63.981	60.02
1680 x 1050	65.290	59.954
1920 x 1080	67.5	60

HDMI/DisplayPort/OPS（DTV）サポートモード

解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
480/60 p	31.5	60
576/50 p	31.25	50
720/50 p	37.5	50
720/60 p	45	60
1080/50 i	28.1	50
1080/60 i	33.75	60
1080/50 p	56.25	50
1080/60 p	67.5	60

メモ

- 垂直周波数：製品ディスプレイは、蛍光灯のように、画面の映像を毎秒数十回切り替えることで機能します。垂直周波数、つまり、リフレッシュレートは、1秒あたりの映像表示回数を表しています。単位はHzです。
- 水平周波数：水平方向の間隔は、1本の横線を描画するためにかかる時間です。1を水平方向の間隔で除算すると、水平周波数と同様に、毎秒表示される横線の本数を表にすることができます。単位はkHzです。

製品を使用する前に必ず「安全上のご注意」をお読みください。
製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。保守が必要になった場合に備えて、下記にご記入ください。

モデル _____
シリアル番号 _____

この機器の電源をオンまたはオフにしたときの一時的なノイズは、正常な動作です。